

放課後等デイサービス 事業所による自己評価結果

療育サポートセンターわおん

公表 2025年 4月 28日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点。改善が必要と思う点など
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	活動内容により、パーテーションや机を移動して工夫しながら療育を行っている
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1	基準以上に手厚く職員を配置。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。	5	0	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか。	4	1	
	5	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	
	6	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	2	義務化研修の他、専門的な研修を実施。 2024年度については、専門的研修の時間が多く取れなかつた。
適切な支援の提供	8	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	
	9	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)を作成しているか。	5	0	
	10	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子ども支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	
	11	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	
	12	放課後等デイサービス計画には、「本人支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域支援・地域連携支援」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	
	14	活動プログラム内容が固定しないよう工夫しているか。	5	0	
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合させて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行なわれているか。	5	0	

	16 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	
	17 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点を共有しているか。	0	5	緊急の案件がない場合は、翌朝の打ち合いで実施
	18 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	2	それぞれの担当で実施
	19 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	
	20 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	4	0	
	21 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	
関係者や保護者への提供	22 障害児相談支援事業のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解したものが参画しているか。	4	1	
	23 地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1	
	24 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている。	4	1	
	25 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	
	26 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1	
保護者への説明	27 運営規定、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	1	
	28 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意見の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	
	29 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	
	30 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	
	31 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	0	

等	32	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	
	33	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	2	3	
	34	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	1	
	35	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	
非常時等の対応	36	事故防止マニュアル、緊急対策マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	
	37	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	
	38	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	0	
	39	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	
	40	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	
	41	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	
	42	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	5	0	
	43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	
	44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	1	